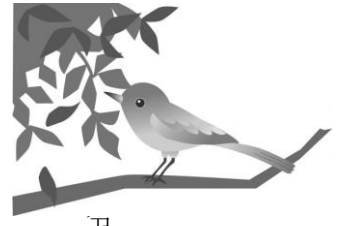


花園公民館だより



令和2年度 10月号

早10月に入り気候的に過ごしやすい毎日となってきました。

10月は神無月「かみなづき」といわれ、その由来は、諸神が出雲大社に集まり、諸国の神々が留守になることから、「神なき月」が転訛したものとされています。秋といえば「読書」、「スポーツ」、「芸術」、「食欲」、「実り」等などの秋とたとえられます。

自然界では、この時期に収穫の時期を迎えるものも多く、新米や果物、魚など秋の味覚を楽しませてくれます。気候や食べ物などを含め環境的に物事をやるのに最も適していることから「充実の秋」ともいわれることがあります。お知らせのとおり、花園公民館では10月・11月にいくつかの主催事業を計画しており、皆様の充実した秋を後押ししようと思っています。ぜひ、ご覧いただきご参加頂ければ幸いです。

■ 9月の主催事業の様子

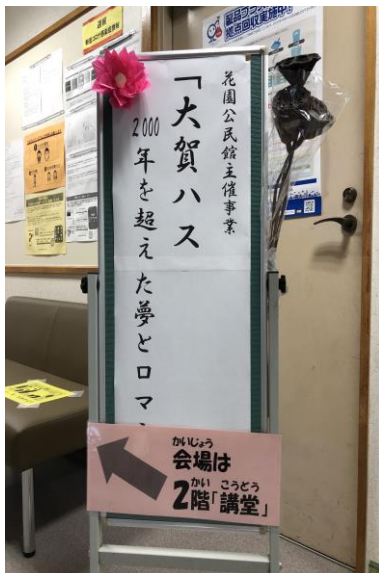
花園チャレンジ大学「大賀ハス 2000年を超えた夢とロマン」

大賀ハスの発掘の様子や世界のハスの分布などの説明に、受講された方は時おりメモを取りながら熱心に聞き入っていました。

また、講師が準備した日本の花ハスや世界のハスの美しいスライドを食い入るようにご覧になる様子が伺えました。「講座を聞いてハスに関心をもった」、「大賀ハスに関する歴史が理解できた」といったアンケートからも、地域で発掘された大賀ハスを学ぶことで地域への愛着を深め、千葉市のシンボル、大賀ハスに関心を深める一助となったようです。



[講師：南 定雄先生]



大賀ハスのふるさとの会の皆様の協力による大賀ハスに関する資料展示で、講座がよりわかりやすいものとなりました。

■花園公民館の最近の様子

【きれいで使いやすい環境づくり】

- ・「花の和」の皆さんによって年中絶えない花、手入れされた樹木で心安らぐきれいな公民館を維持していただいています。
- ・男子トイレのセンサー修繕や多目的トイレの水道管漏れ、長尺シートの剥がれ修繕を行い、安全・安心に使えるようになりました。



【サークル活動】

- ・若干の制限付きで活動を再開されたところもあり、ほとんどのサークルが公民館に戻ってこられました。皆さんの元気で笑顔あふれる活動の様子にほっとしています。利用後は消毒作業のお手伝いをいただき感謝です。
- ・他館での登録サークル団体の利用や個人利用が増えてきました。そのことによって各部屋の空きが少なくなり、稼働率が上がってきています。
- ・自習室は休日を中心に子どもたちが継続的に利用しています。
- ・新しいサークルが立ち上がってきています。
例) ウクレレ、ローズウィンドウ、社交ダンス…など



【主催事業】

7月より主催事業を再開しております。現在、飲食を伴う調理関係の事業は制限がありますが、市民の皆様や子供たちにむけての様々な分野の事業を計画しご案内しております。

「市政だより」や「公民館情報誌」・「館内掲示」でお知らせしておりますので、ぜひご覧ください。10月・11月の主催事業は下記のとおり予定しております。



10月・11月の主催行事の予定

— 10月—

9日(金) 11:00~12:30 「やさい市」

16日(金)・23日(金)・11/6日(金) 午前「子育て教室」

17日(土) 午前「フクロウのマスコットを作ろう」対象：小学1~3年生

— 11月—

21日(土)「スクラッチでプログラミング」対象：小学4~6年生

29日(日)「歴史講座」対象：成人 ※12/6(日)と2回連続講座です。

30日(月)「AED講習会」対象：花園公民館利用団体・サークル会員の方

8日(日) 花園公民館避難所運営委員会研修会